

みんなの議会 お知らせ版

一般質問：平成29年12月18日（月）13:00～

29年4定期

順番	質問者	質問項目	答弁者
1	高田議員	農産加工場の製品品質確保について	町長
2	久保議員	コンパクトエコタウン。ここまで検証と、これから具体的策	町長
3	鵜野議員	給食費・水道料金の無償化による子育て支援はどうか	町長
4	小峯議員	園芸用ハウスの助成について	町長
5	長原議員	歩道整備を計画的に	町長
6	杉本議員	町の農業政策を国の農業改革にどう訴え対応していくか	町長 農業委員会会长
7	杉本議員	地方議員の待遇改善に厚生年金加入や選挙費用支援をしては	町長
8	津川議員	本町農業の展望について	町長
9	大沼議員	冬期間の生活支援について	町長
10	橋場議員	市街地巡回バスの運行について	町長
11	橋場議員	介護保険について「支援総合事業」の実施状況について伺います	町長
12	橋場議員	道路工事の出来具合について国・道の管轄であっても注意を払うべきではないか	町長
13	津川議員	スキー場運営方針について	教育長

平成29年第4回定期例会は、12月18日から19日までの予定です。

12月18日 10:00～ 一般行政報告(町長)・教育行政報告(教育長)
 13:00～ 一般質問(13件)

是非、役場3階 議場までお越しください。

中途からの入場、中途退場もできますので、お気軽に傍聴下さい。

～健康福祉総合センター（役場東側玄関）から入り、エレベーターを利用すると便利です～

お問合せ先：沼田町議会事務局

平成29年 第4回沼田町議会定例会 一般質問要旨

【町長】

通告順	1	質問 議員	高田議員
質問 項目	農産加工場の製品品質確保について		
質問 内容	<p>11月3日にトマトケチャップ製造ラインで、異物混入の事案が発生しました。人気商品の製造工程でのトラブルであるだけに、非常に残念な思いです。</p> <p>一般のユーザーと取引先に対して失った信頼は、言葉に表すことは出来ないほど大きなものがあります。食品を扱う製造工場では、あってはならない事案です。</p> <p>再発防止のために、次のことにつき質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行政報告では、12月1日に「ライン改善改修工事」を行ったとあるが、異物混入の防止のみに終始した工事だったのか、他にも改善部分があったのか、内容を説明していただきたい。 2. 行政報告では、職員の資質と意識向上のために、外部講師を招き「製造や品質・商品管理」の教育を実施したとのことですですが、今後も定期的に実施して行くのか。 3. 以前と比較して1日の処理量が増え、製品の種類も増えています。工場全体の生産管理を行う技術スタッフが必要ではないのか。 		

通告順	2	質問議員	久保議員
質問項目	コンパクト・タウン。ここまで検証と、これからの具体策		
質問内容	<p>【内閣府「地域活性化モデルケース・フォローアップ」の助言を生かそう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沼田町が評価された点＝「計画に沿った事業展開」と「住民意見を反映」。 <p>★計画に沿った事業展開</p> <p>【町長が2015年に公開した事業案を、どう中締めし、今後どうするのか？】</p> <p>24億円「在宅・支援」（旧中学校解体、クリニック、安心センター、まちなか）</p> <p>↓・2017年は、ここまで？</p> <p>40億円「在宅・支援」+「施設入所・支援」（子育て住宅、交流＆福祉農園）</p> <p>↓・あと何年かかるのか？どこまで、できるのか？どう修正するのか？</p> <p>62億円「在宅・支援」+「施設入所・支援」+「地域交流」（運動場、交流館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町長は他の議論は別として、どこまでを、どのように、行う希望を持っているのか。その「スケジュール」と「財源」を、町長の希望として語って欲しい。 <p>【「安心センター」と「まちなか」を、つなぐ工夫は？】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歩いて暮らせる街」＝両施設間の連続性。 ・その間の商店街の活性化。つまり、各商店に客が入る誘導の政策。 ・JR、図書館、観光情報プラザなど既存インフラによる施設連続性の構築。 <p>★住民意見を反映</p> <p>【ハコモノ整備後に、住民意見を反映した修正を行っているか？】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例；トレーニングルームの「午後9時まで延長」、「更衣室の増設」など。 <p>【より効果的な「広聴」新年度予算は、具体的に、どのようなものか？】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタジオLのワークショップを総括し、ナスカなどのスキルをどう生かすか。 		

通告順	3	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	給食費・水道料金の無償化による子育て支援はどうか		
質問 内容	<p>本町は「子育て日本一を目指し」子育て政策をたくさんメニューで取り組んでいます。</p> <p>中でも、保育料軽減政策は柱の一つですが、今後は国による「幼児教育無償化」により他との差別化がなくなります。</p> <p>今後の子育て政策の考え方を聞きたい。</p> <p>① さらに子育て政策の充実をはかれないか、今後の考え方を聞きたい。 例えば「給食費」無償化、「水道料金」補助など来年度から何か取り組めないか</p> <p>② 行政報告に「子どもの遊び支援事業」について報告がありました どの様な保護者のニーズを把握されたのか、どの様に政策に反映するのか 具体的な考え方を聞きたい。</p>		

通告順	4	質問 議員	小峯議員
質問 項目	園芸用ハウスの助成について		
質問 内容	現在農業総合対策の中で新たに園芸作物の導入の場合や、後継者が就農した、もしくは後継者に配偶者ができたなどの場合の新規・増棟導入に助成があります。現在取り組んでいる農業者の中にはハウスの経過年数も長く使えなくなれば規模の縮小を考えている方もいます。園芸作物の振興のために現在取り組んでいる農業者にも増棟・更新の助成が必要と考えますが町長の考え方を聞きたい。		

通告順	5	質問 議員	長原議員
質問 項目	歩道整備を計画的に		
質問 内容	<p>12月5日町議会と自治振興協議会との懇話会が行われ、その中で本年度の各行政区より出された町への要望が全体で50件あり、年度内対応が22件、次年度以降対応が12件と未定が14件との報告があった。</p> <p>50件のうち半数以上が建設課所管の要望で大半が道路の維持、補修に関する件でしたが、特に交通安全の歩道整備の要請が強く出されていました。町としては多額の建設費が必要であること、事業要件が厳しく国の交付金が活用できないことから事業実施は難しいとの回答がありました。</p> <p>この歩道2路線（すみれ団地より町除雪センターまでの町道、北央道路信号よりJR旭町踏切までの道道）は多くの町民がウォーキングで利用されています。</p> <p>要望が出されている町道は道幅が狭く、交通安全上危険度の高い路線である事から計画的に歩道整備を進めるべきだと思います。</p> <p>町長の考え方を聞きたい。</p>		

通告順	6	質問議員	杉本議員
質問項目	町の農業政策を国の農業改革にどう訴え対応していくか		
質問内容	<p>今回の農業改革は規制改革をして大幅に見直し成長産業に変えようとして、農業改革関連は8法案、改革の柱となる農業競争力強化法など3本の法案が成立しました。町はこの改革に農業政策をどのように考え対応していくことうとしているのか。</p> <p>1. 町は農業改革や転作制度の廃止を前提に、9次の農業基本計画が設定され、基本計画通りに努力されていますが、努力している姿や経過を、国や関係団体には具体的な、数値を持って、北海道の空知の農業らしい自立を求めた農業政策提言を農業者一体となって課題を検討し、要請する必要があるのではないか。</p> <p>例、農業改革により農家や法人などの農協利用が減退すると、地域農協として力がそがれ、営農指導や地域振興事業支援等の余力が無くなり、自治体の負担が増加する傾向が見えてきている。その対応は具体的に数値を持って示す必要があります。</p> <p>例、先般北空知議員会の中央要望で一般質問してきた、直接支払い制度、新規就農、後継者問題や種子法問題の質問で現行の農業課題の改善を求めたところ実態を知りたいとの話がありました。課題が十分伝わっていないのではないか。</p> <p>2. 一方、一時の海外農産物販売調査や農産物の試作品だけでなく、攻めの農業として国内外へ、農産物や加工品の製造販売への意欲をもって具体的な戦略を持ち、長いスパンにおいての広域的な農業団体へ付加価値の高い農産物としての販売戦略を具体的に働きかけては。</p>		

通告順	7	質問 議員	杉本議員
質問 項目	地方議員の待遇改善に厚生年金加入や選挙費用支援をしては		
質問 内容	<p>2011年に廃止された地方議員年金に変わる措置で全国地方議会として、国に厚生年金加入を可能とする法整備を求める意見書を提出し要望しています。自民党の作業部会では法案をまとめ、議員立法で提出を目指しているが見通しは立っていません。政務活動費をめぐる不正、地方議会への厳しい視線や自治体負担が発生等の課題があり難航しています。</p> <p>1. 地方議員のうち人口の少ない市町村の議員の80%は兼業で基礎年金の国民年金加入が殆どです。兼業先で厚生年金に加入している議員は、兼業先の収入が議員報酬を下回る場合に加入できる制度案としています。現在、議員のなり手が不足しており、自民党が法改正を目指していますが、大きな自治体の中には大反対をしています。人口の少ない市町村の支援で地方議員の待遇改善をしてはどうか。</p> <p>2. 町村議員は政務活動費が少額又は無く、選挙費も制度化されていません。後援会活動など殆どが議員報酬からの負担です。活動する程、負担が増え、手取り報酬が減ります。老後の不安を解消し、地方議員のなり手不足解消のために年金加入や選挙費用の支援をするべく町村長協議会や国、道に働きかけてはどうか。</p>		

通告順	8	質問 議員	津川議員
質問 項目	本町農業の展望について		
質問 内容	<p>今年の農産物販売状況は平年作以上の収量確保とソバや米の価格高騰によって諸政策を合わせると久しぶりに50億を超える農家経済の潤った年となりました。</p> <p>しかし国の農業政策は決して楽観できるものではなく、特に水稻農業については今年限りで戸別所得補償も打ち切られ、これに換わる政策はまだ出されていない状況。</p> <p>今のところ農地売買の移動も比較的問題なくすすめられているが、本町の農地3,700haを150戸で維持していくのもそろそろ限界にきていていると考える。近い将来、荒廃農地を出さないためには何が必要なのか、臨時労働力の確保、農作業受託の確保、農地の集約など様々な方策が早急に求められるが町長の見解を伺いたい。</p>		

通告順	10	質問 議員	大沼議員
質問 項目	冬期間の生活支援について		
質問 内容	<p>冬期間は光熱費が夏場に比較して高くなります。</p> <p>2人世帯（総務省統計局調べ）における電気代は20%、ガス代は50%、ガソリンの消費も20%高くなると試算されています。</p> <p>また、家庭暖房の主流は石油ストーブが80%と灯油に頼っています。</p> <p>H27年は灯油価格が高騰し、町も支援しています。</p> <p>町民が安心して暮らせるように光熱費の支援を求めたいと思いますが、町長はどのように考えるかお尋ねします。</p>		

通告順	11	質問 議員	橋場議員
質問 項目	市街地巡回バスの運行について		
質問 内容	<p>すべての方々を玄関先まで送迎すると言うのはできないので不満が残るけれど喜ばれています。</p> <p>ボランティアによって「のぞみ会」と言うのが月1回毎月第1月曜日13時から15時前後まで行われております。対象は高齢者です。参加するには巡回バスを利用しているが、帰り時間には巡回バスが終了しています。</p> <p>このような場合、前もって申請書等を提出してもらい、臨時運行はできないだろうか。</p>		

通告順	12	質問 議員	橋場議員
質問 項目	介護保険について「支援総合事業」の実施状況について伺います。		
質問 内容	<p>(1) 総合事業は現行相当サービスとボランティアの活用や地域の助け合いによるサービスも含まれるようだが、移行の現状をおし�らせ下さい。</p> <p>(2) 多様なサービスについて、無資格者でも所定の研修を修了すれば介護事業に従事できるようになっているが、沼田町の状況はどうなっておりますか。</p> <p>(3) 国（安倍内閣）は社会保障制度の改悪を進めております。税金のあつめ方、使い方を国民本位に「1%の大金持ちのためなく、99%の庶民」のために改める様にされたい。</p>		

通告順	13	質問 議員	橋場議員
質問 項目	道路工事の出来具合について国・道の所管であっても注意を払うべきではないか		
質問 内容	<p>道道恵比島旭町線の旧吉岡氏宅付近の車道の舗装がデコボコだと住民からの訴えがあったようだが。</p> <p>同地点の工事は、冬工事だった同時期に真布駅付近も工事でした。工事が終わった時点の春、その地点歩道があちこちで大きなたまりができていた。</p> <p>「町建設課に道管轄であっても検定が通ったとしたら大問題、関係機関に申し入れを」と伝え、その部分は改修されました。それで全体を点検されたものと思っていた。</p> <p>他の町内の工事についても、管轄違いでも目を配るべきではないか。</p>		

【教育長】

通告順	9	質問 議員	津川議員
質問 項目	スキー場運営方針について		
質問 内容	<p>今年は積雪が昨年に比べて多くなっており、予定通り23日にオープン出来そうですが年々スキー人口が減少してきております。</p> <p>近隣市町のスキー場もすべて閉鎖して沼田町だけになってしましました。雪国、雪の町ぬまたとしても寂しいかぎりでありますが、今後このスキー場の運営をどのように考えていくのか、このままスキー人口が減少し続けた場合、最後は閉鎖してしまうのか、あるいは整備し直して利用者の増加を目指すのか教育長の見解を伺いたい。</p>		